

# ヒロガーデン<sup>®</sup>2

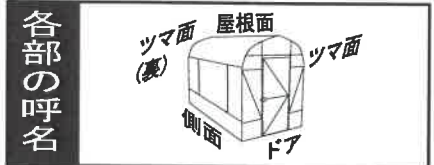
**東都同業株式会社**  
園芸事業部  
〒104-0031 東京都中央区京橋 1-6-1  
電話：03-3566-0237  
http://www.toto-yp.com/engei/

この度は、ヒロガーデン<sup>®</sup>2をお買求め頂き誠にありがとうございます。  
ヒロガーデン<sup>®</sup>2を組み立てる前や組み立て中は本書をお読み頂き、  
完成後も大切に保管されるようお願い致します。\*組み立て作業は必ず2人以上で行ってください。

**完成図** このハウスは幅 1.9m、奥行き 3.6m になります。  
設置する地面は平らにならし、アーチを設置する部分は突き固めておきます。

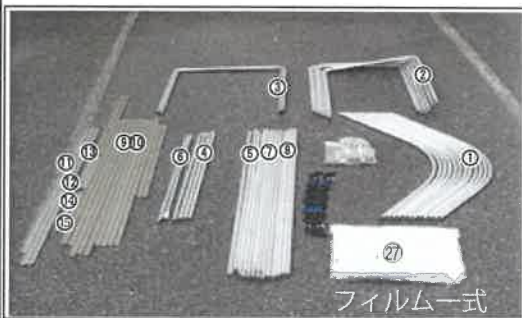


## おおまかな手順



- 1 コの字パイプ②とアーチパイプ①を  
図のように組みます。  
  
このアーチパイプを  
3組み作ります。
- 2 アーチパイプを3組み並べ奥行き直管パイプと  
フィルム止めレールを取り付けます。
- 3 ドアを組み立てます。
- 4 ツマ面(ドアの付く面)を組み立てドアを  
取り付けます。
- 5 ツマ面(ドアのない面)を組み立てます。
- 6 フィルムをハウスのツマ面、側面→屋根面の  
順に展張して完成です。

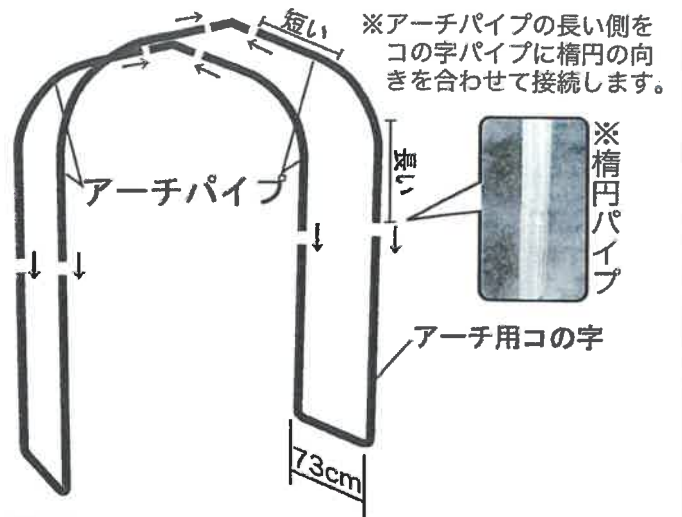
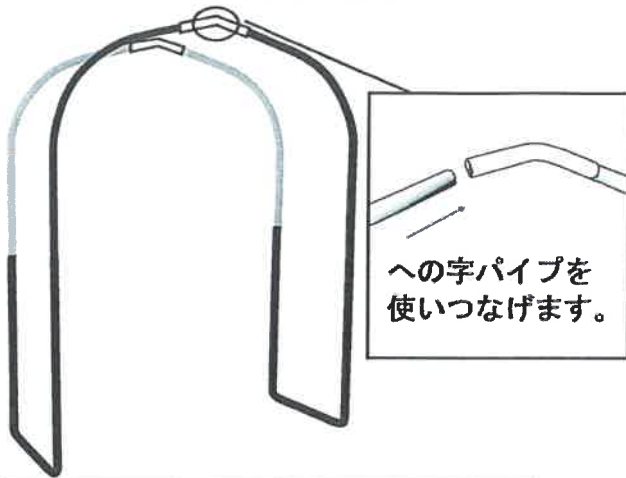
## 部材一覧



- ①アーチパイプ…1,800mm×12本
- ②アーチ用コの字パイプ…幅:730mm×6本
- ③ツマ面用コの字パイプ…幅:850mm×2本
- ④片つぶし穴明きツマ面用パイプ…1,200mm×4本
- ⑤両端つぶし穴明きパイプ…1,000mm×2本
- ⑥片つぶし穴明きパイプA…1,805mm×5本
- ⑦片つぶし穴明きパイプB…1,810mm×5本
- ⑧フィルム止めレールA…1,800mm×5本
- ⑨フィルム止めレールB…1,680mm×4本
- ⑩フィルム止めレールC…1,065mm×4本
- ⑪両端つぶしフィルム止めレールA…1,645mm×1本
- ⑫両端つぶしフィルム止めレールB…1,775mm×1本
- ⑬両端つぶしフィルム止めレールC…1,835mm×1本
- ⑭両端つぶしフィルム止めレールD…475mm×2本
- ⑮両端つぶしフィルム止めレールE…485mm×2本
- ⑯レール用外ジョイント…4個
- ⑰パイプコーナージョイント…φ22用×8個
- ⑱平行パイプジョイント…φ22用×11個
- ⑲への字パイプ…φ22用×6個
- ⑳ユニバーサルジョイント…φ25用×2個  
φ22用×30個
- ㉑フックバンド2型…φ22×φ22用×20個
- ㉒ヒロパイプジョイント…φ22用×22個
- ㉓パイプジョイント…φ22用×9個
- ㉔ヒフクスプリング…2m×40本
- ㉕スクリューアンカー…6本
- ㉖U字固定杭…2本
- ㉗屋根用フィルム…(約)1.8m×3.6m…1枚  
前ツマ面フィルム…1.35m×1.4m…2枚  
裏ツマ面フィルム…1.5m×3.4m…1枚  
サイド用フィルム…1.5m×3.45m…2枚  
すそ用フィルム…0.675m×10.1m…1枚  
ドア用フィルム…2.1m×1m…1枚

⑱ レール用外ジョイント  4 個	⑰ パイプコーナージョイント φ22 用  8 個	⑱ 平行パイプジョイント φ22 用  11 個	⑲ への字パイプ φ22 用  6 個	⑳ ユニバーサルジョイント φ25 用: 2 個 φ22 用: 30 個  20 個	㉑ フックバンド2型 φ22×φ22 用  20 個
㉒ ヒロパイプジョイント φ22 用  22 個	㉓ パイプジョイント φ22 用  9 個	㉔ ヒフクスプリング 2m  40 本	㉕ スクリューアンカー  6 本	㉖ U字固定杭  2 本	㉗ カンノドア 8×18  1 枠

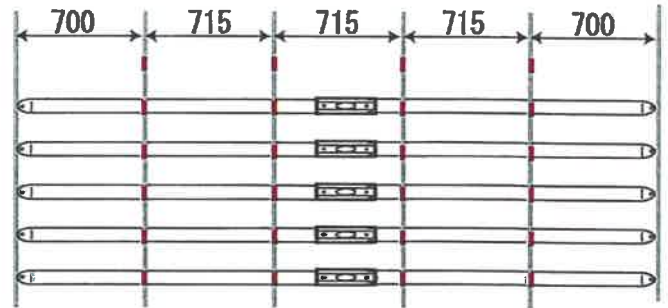
① アーチパイプを組み立てます。(全部で3組作ります)



3組作ります。

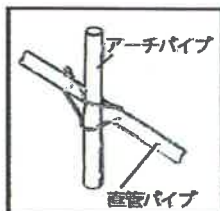
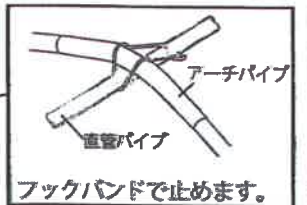
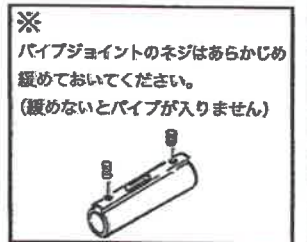
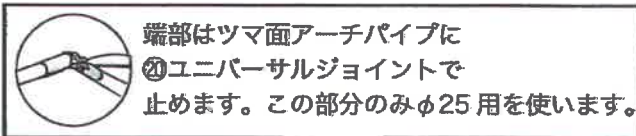


奥行き直管パイプに目印を付けます。 目印を付けた位置にアーチパイプを部品で固定します。



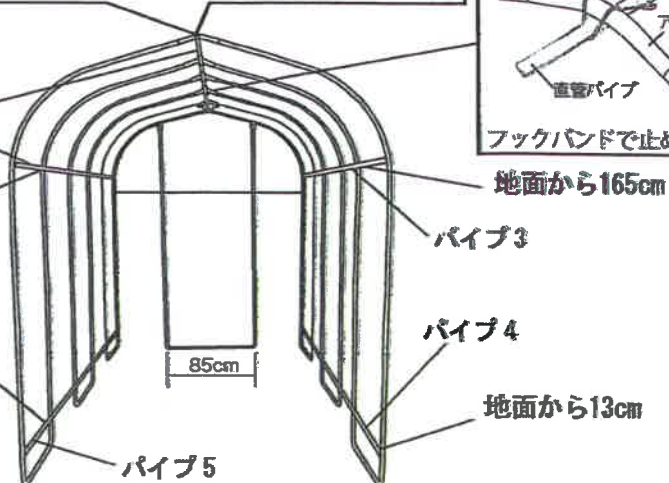
② 奥行き直管パイプを取り付けていきます。

①片つぶし直管パイプAとBを②パイプジョイントでつなぎ、アーチパイプに取り付けます。



パイプは内側に ②フックバンドで 止めます。

パイプ1  
パイプ2



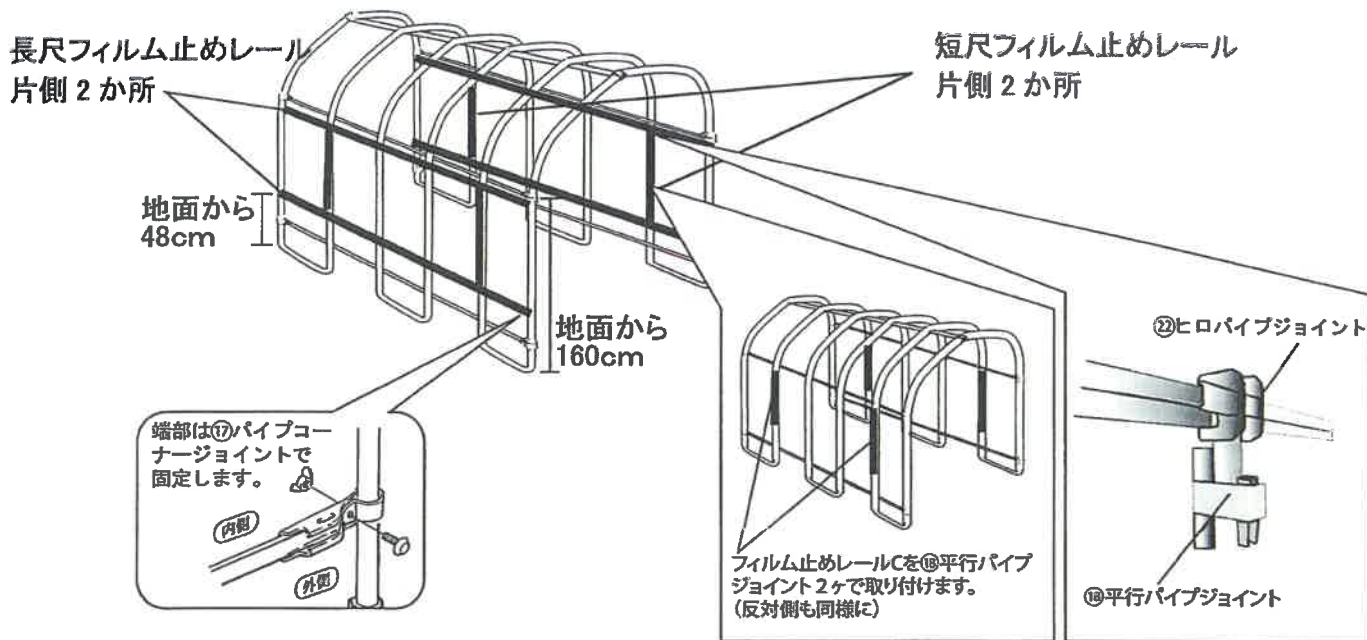
※部品のクサビやボルトは 必ず内側になるように止 めて下さい。



**③ 奥行きフィルム止めレールを側面両側に取り付けます。**

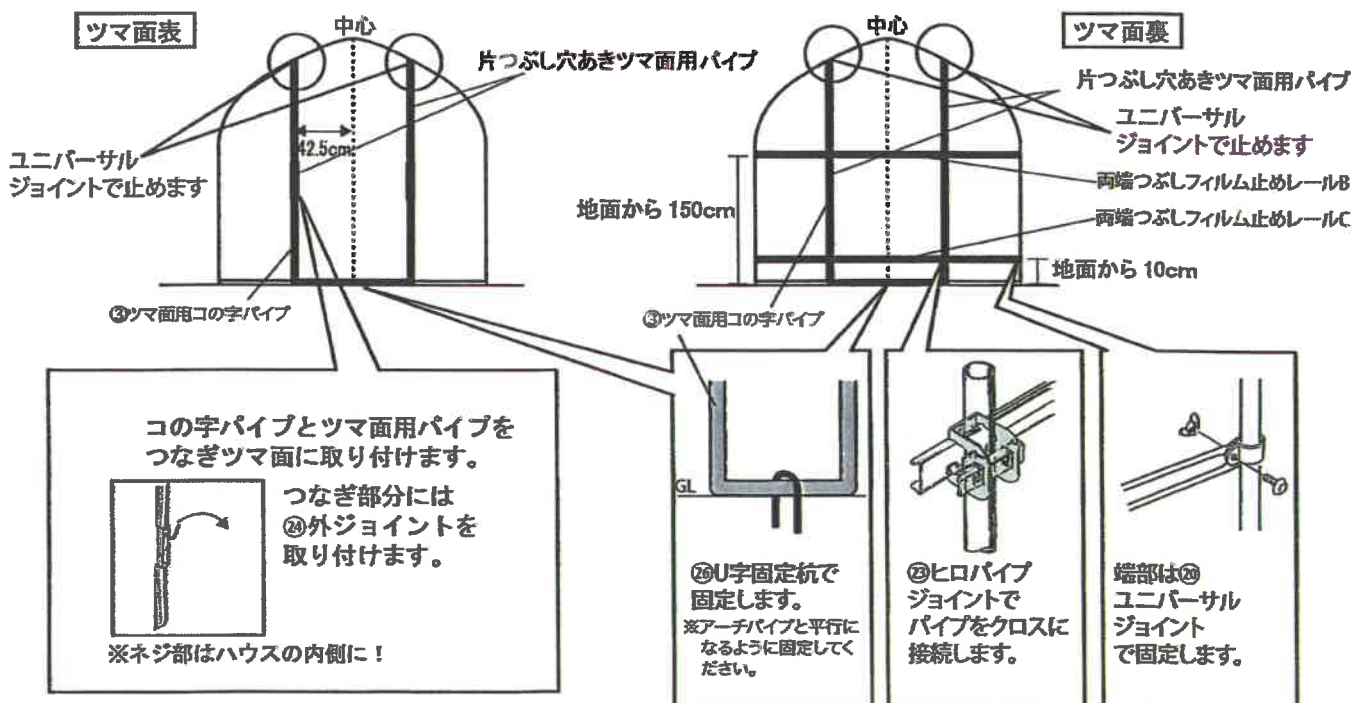
- ① フィルム止めレール A (1,800mm) とフィルム止めレール B (1,680mm) を部材一覧の⑯レール用外ジョイントでつなげ、⑳ヒロパイプジョイントでアーチパイプ両側面に取り付けます。

- 1) 地面から 48cm、160cm の位置に奥行きフィルム止めレールを 4 か所取り付けます。  
2) 側面 2 列目のパイプにフィルム止めレールを縦に 4 か所取り付けます。



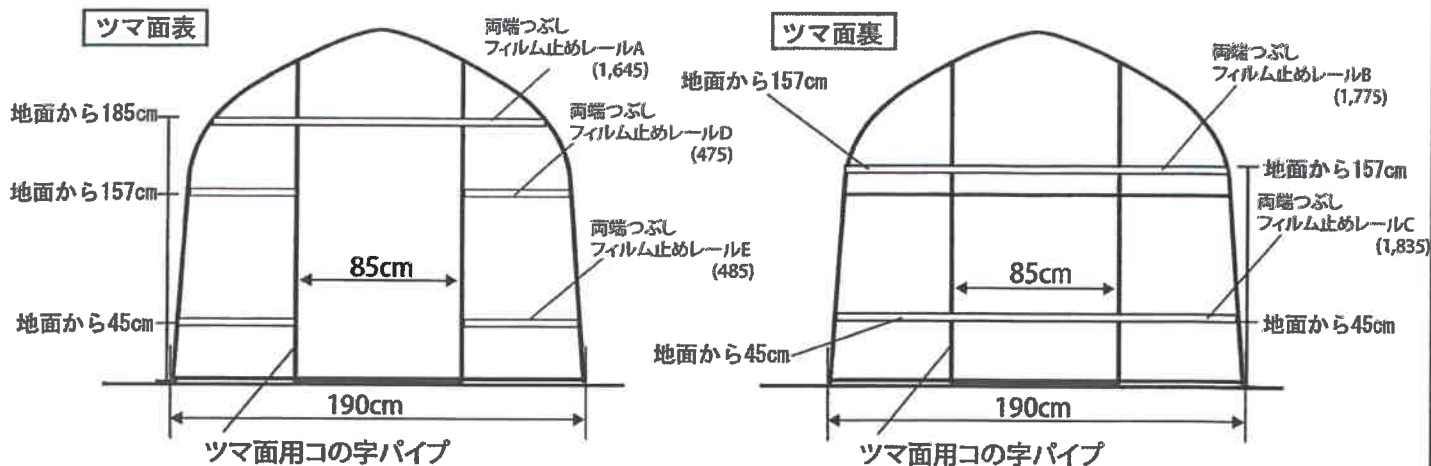
**④ ツマ面にパイプを取り付けていきます。**

- 1) ツマ面に取り付けるコの字パイプ(片つぶし穴あきつま面用パイプ)を使い組み立てます。  
2) 組み立てたコの字パイプをつま面表、裏にユニバーサルジョイントで取り付けます。



⑤ ツマ面表・裏にフィルム止めレールを取り付けていきます。

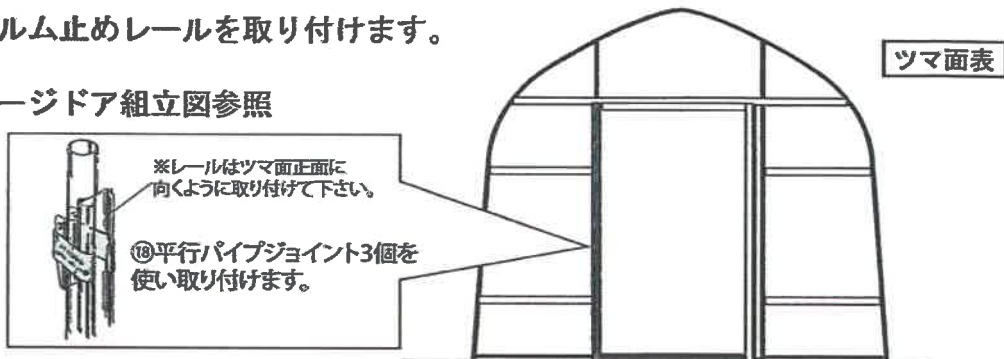
1) ツマ面表・裏にフィルム止めレールを取り付けていきます。



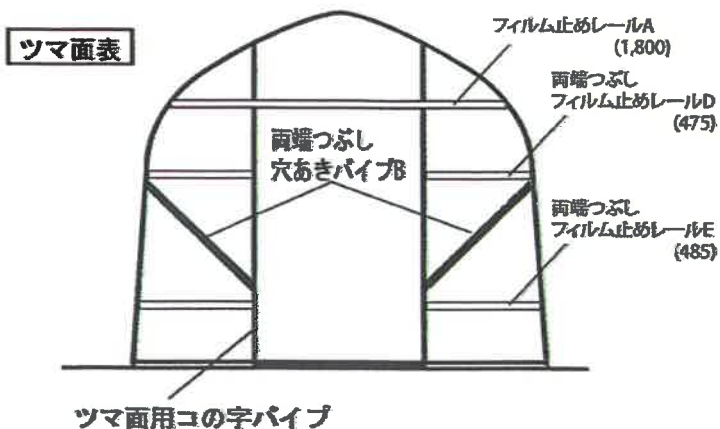
⑥ ツマ面表のドア戸当たり部分にフィルム止めレールを取り付けます。

①フィルム止めレールを取り付けます。

※次ページドア組立図参照



⑦ ツマ面表のドア戸当たり部分にフィルム止めレールを取り付けます。



※ ドア両脇の筋交い取り付けについて

ドアを取り付け、ドアと柱の間隔や上下(地面)の隙間を確認しながら筋交いパイプ(両端つぶし穴あきパイプB)を固定します。

ドアの重みや地面の傾斜でドアと柱に歪みが生じますので筋交いパイプで調整を行います。

**8** ドアを組み立て。

ビニール袋の中の部品を確認しましょう。(※ネジ式平行パイプジョイントは使いません)

ドア組み立て用  
ボルト・ナット

M6 根角ボルト  
M6 ナット  
各12個

ネジ式平行パイプジョイント

※ドアにセット  
されている  
ものを  
使います。

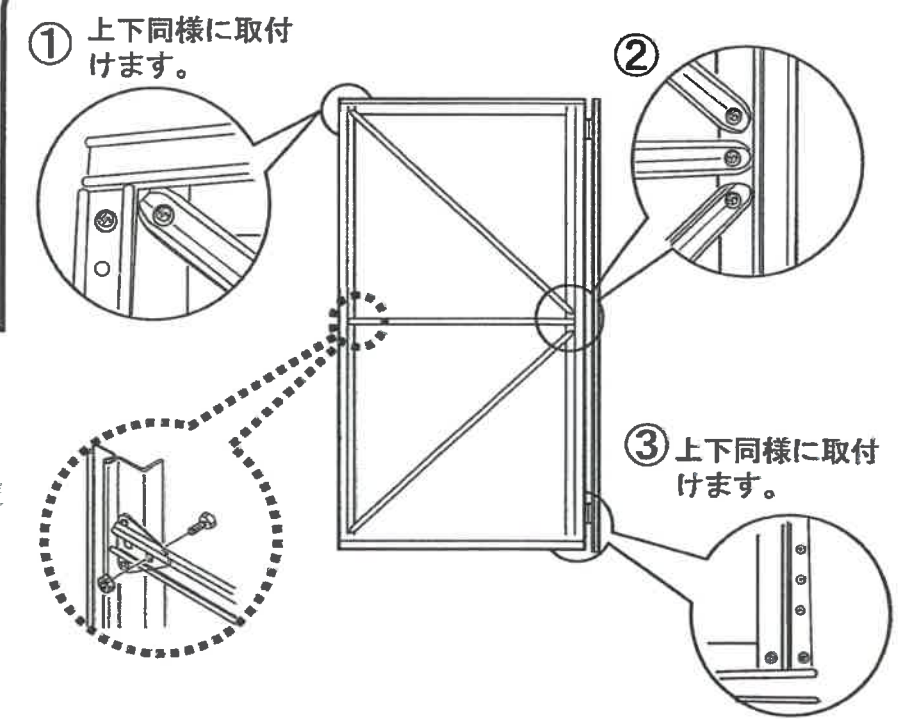
ドア取手  
関連部品

M6六角ボルト 1本  
M6ナット 2個  
座金 2枚  
M8根角ボルト 1本  
M8六角ナット 3個  
コイルバネ 1個  
M8ワッシャー 2個

取手板 1枚  
取手 2枚

ドアの組立て方法

右の図①・②・③の様にドアをM6根角ボルトとM6ナット根角ボルトで組み立てます。取っ手取付け部は太点線枠内の図を参照して下さい。

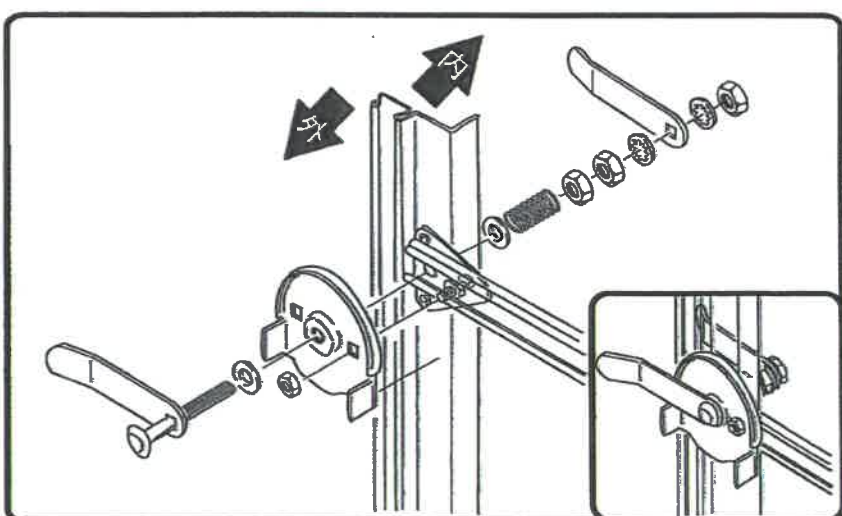


**重要**

横棧の取手の付く部分は、M6の六角ボルトを使用します。この段階ではM6ナット1個を使用して横棧を固定します。

注) 取手は被覆材を張った後で取付けます。

ドア取手の取り付け方法 (ドア取っ手は被覆材展張後に行ないます。)



左図の様に、ハウスの内側・外側は矢印の通りになります。被覆資材を張った後にM8根角ボルトと上の図で取り付けしたM6六角ボルトを使って取手板を固定します。この時、M8根角ボルトとM6六角ボルト部は被覆資材を貫通させて取付を行ないます。

ツマ柱との位置関係



※上から見た図



**9** ハウスにドアを取り付けます。

⑬パイプジョイント  
ドア取っ手  
⑭平行パイプジョイント  
⑧戸当り用フィルム止めレール A (180cm)

※取っ手があたらないようにパイプジョイントのねじ部分を外側に向けてください。

1 蝶番側のレールをツマパイプに取り付けます。(4ヶ所)  
2 ※○印 部品取付箇所  
3 ※ドアに同梱の平行パイプジョイントネジ式で取り付けます。  
4

ドアが傾かないように筋交いで調節固定して下さい。

**10** スクリューアンカーを▼の位置6ヶ所に取り付けます。

⑮スクリューアンカー

地面に穴を掘りスクリューアンカーを設置し、水を掛けながら埋めて土を固めます。

※スクリューアンカーはハウス内側に設置してください。

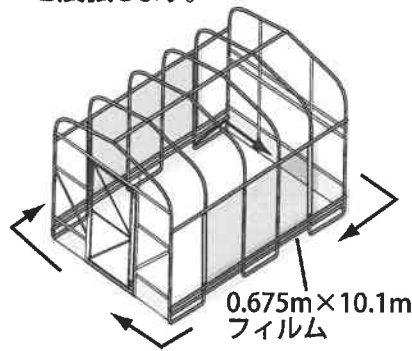
**11** フィルムを張っていきます。(※スプリングの挿入方法は次ページ参照)

※フィルムには裏表があります。フィルムに書いてある文字が外からちゃんと読めるように展張してください。

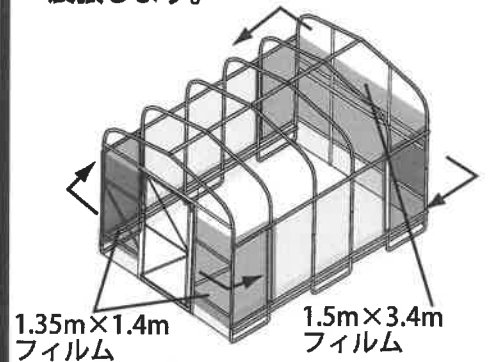
1) 側面に防虫ネットを展張します。  
別売の防虫ネットを取り付ける場合のみです。



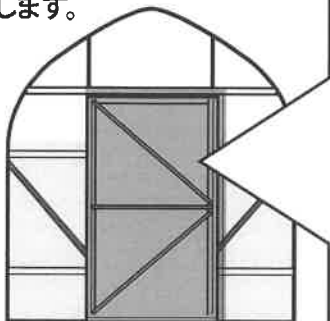
2) 下側部分にフィルム(0.675m幅)を展張します。



3) ツマ面両脇と裏ツマ面のフィルムを展張します。

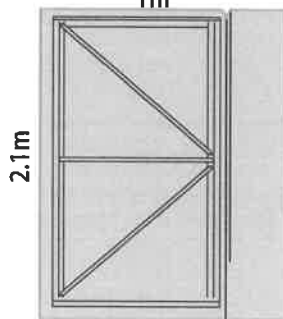


4) ドアフィルム(1m×2.1m)を展張します。



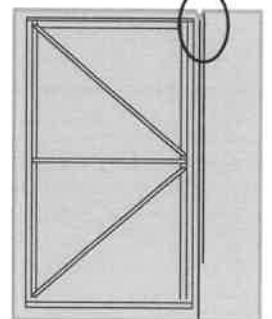
※あまったフィルムでドアを展張します。

外側からスプリングで留めていきます。

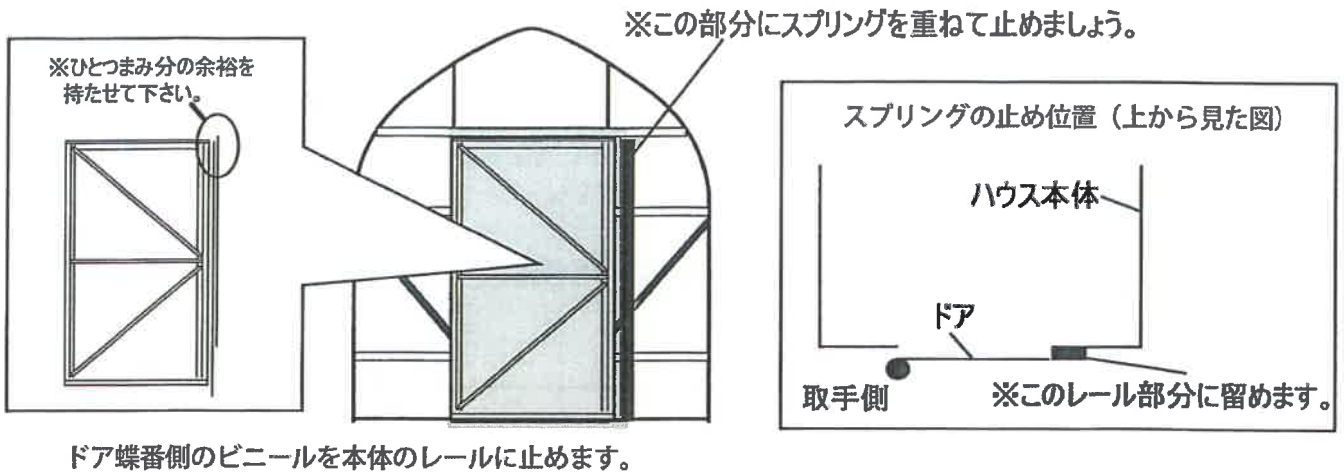


※ひとつまみ分の余裕を持たせて下さい。

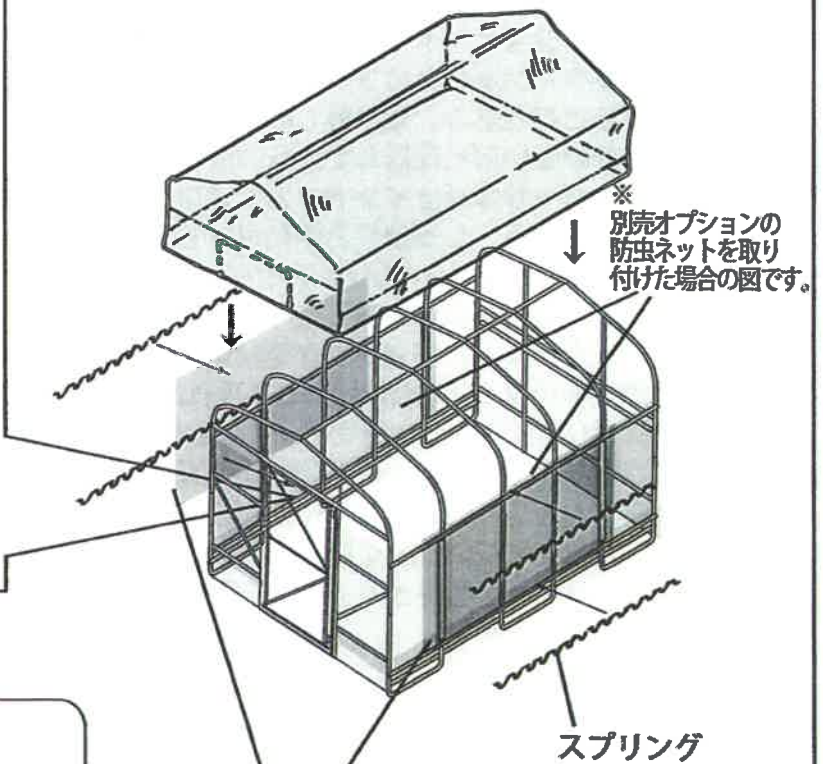
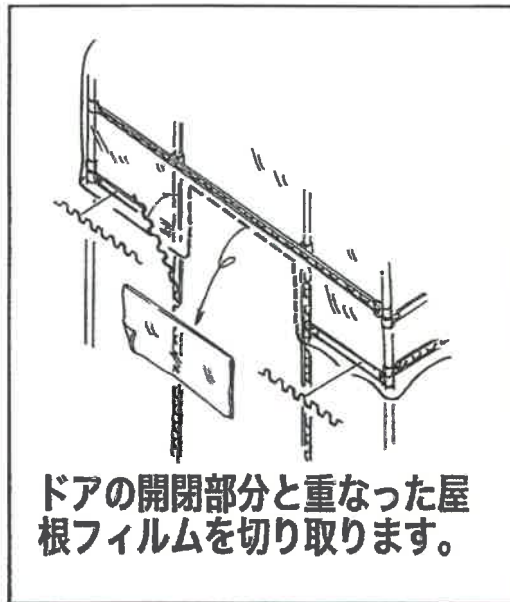
→  
ドア蝶番側のフィルムを本体レールに留めます。



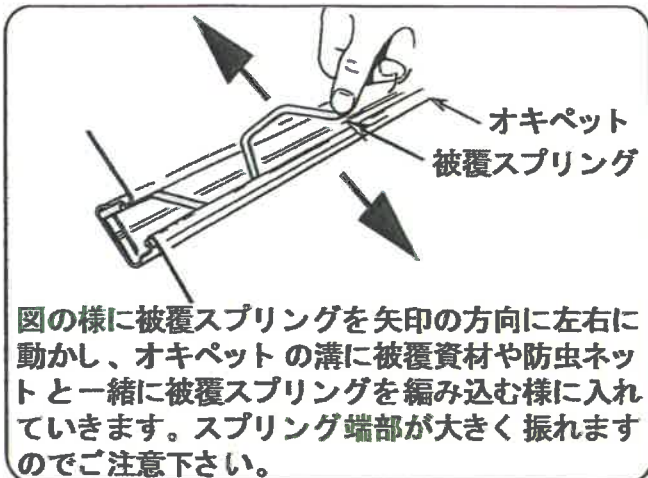
⑪ フィルムの展張。(前ページ続き)



5) 屋根面のフィルムを展張します。側面フィルムを展張します。別売の防虫ネットを取り付けている場合は重ねて展張してください。又、このフィルムを利用して巻き取り換気装置(オプション)も取り付けられます。



スプリングの挿入方法



# パイプハウス部材を安全に正しくお使い頂くために！

## 保存版

製品を組み立てられる前に、この【パイプハウス部材を安全に正しくお使い頂くために！】をよくお読みのうえ、十分理解して頂き正しくお使いください。

※お読みになった後は、必ず保管してください。

◆ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

◆表示の意味は、次のようになっています。



**注意**

誤った取り扱いをしたとき、人が重症を負ったり物的損害の発生が、想定される内容を示します。



**注意**

- 1、パイプジョイント等クサビ使用の部品はクサビを必ず根元まで打ち込んでください。フックバンドなどのフックは確実に掛けてください。
- 2、クサビ打ち込み、取り外しの際にはクサビが飛散する恐れがありますので、近くに人がいない事を確認してから作業してください。
- 3、ユニバーサルジョイント、カンノドア等ボルト止め部品のボルト・ナットは緩みのないよう、しっかりと締め付けてください。
- 4、ビニペット外ジョイント、カンキットパイプジョイント等ジョイント部品はビニペット及びパイプを奥まで差し込んでください。
- 5、クックバンド、端末フック等線材製品によって組み立てられたパイプハウスは一般成人者が乗った場合には外れる恐れがありますのでハウス本体には乗らなでください。
- 6、スプリングの先端で目を突かないように注意し、必ず保護眼鏡を着用してください。
- 7、ハウス建設の際は、必ず保護帽及び保護手袋の着用をしてください。
- 8、必ず大人2人以上で施工してください。
- 9、風が強い場所には設営しないでください。
- 10、台風・強風・雪等が予想される際にはフィルムを取り外してください。

## 免責事項

なお、上記記載仕様を外れて使用され、物的・人的損害が発生した場合、当社はその責任を負いかねます。

- 注意事項が守られなかったとき。
- 装置を落下させたとき。
- 火災、風水害、落雷、及びその他の天災によるとき。
- 使用制限が守られていなかったとき。
- 取り付け不備があったとき。
- ハウスバンド、換気フィルム等の処理対策がなされていないとき。

あらかじめご了承の上、取り扱いには十分ご注意ください。